

**機械器具25 医療用鏡**  
**管理医療機器 人工開口向け単回使用内視鏡用非能動処置具 38819002**  
**ディスポーザブル把持鉗子Φ1.5**

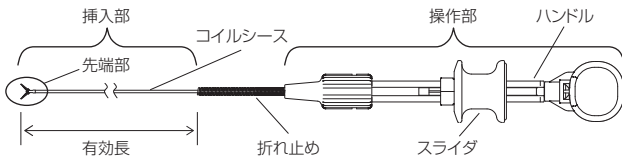
再使用禁止

**【禁忌・禁止】**

1. 使用方法  
再使用、再滅菌禁止

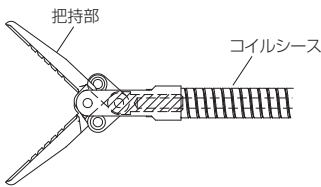
**【形状・構造及び原理等】**

**1. 構造**

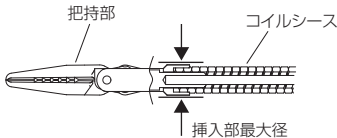


**先端部拡大図**

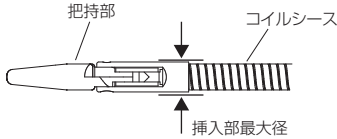
把持部(開時)側面図



把持部(閉時)側面図



把持部(閉時)正面図



**2. 種類**

本品は構成内容により以下の種類がある。

製品番号	挿入部最大径 (mm)	有効長 (m)	適用鉗子孔径 (mm)
MD-10100	1.5	1.15	1.7以上

※本品はEOG滅菌済みである。

**3. 材質**

体液接触部	材質
先端部	ステンレス鋼
コイルシース	ステンレス鋼

**4. 作動・動作原理**

本品はスライダを前（先端側）に動かすと把持部が開き、後（手元側）へ動かすと把持部が閉じる。スライダ操作によって把持部を開閉させることで、把持、回収等の機械的作業を行うことができる。

**【使用目的又は効果】**

本品は内視鏡と組み合わせて使用され、組織又は異物の把持、回収、切除等の機械的作業に用いる。

**【使用方法等】**

1. 滅菌袋を開封して本品を取り出し、本品に傷、汚れ、つぶれ、折れ、破損などの異常がないことを確認する。
2. スライダを引き、把持部を閉じる。
3. 内視鏡の鉗子栓に把持部を閉じた状態で、挿入部先端が内視鏡視野内に入るまで挿入する。
4. 把持等の機械的作業の操作に必要な長さまで挿入する。
5. スライダを操作して把持部を開閉させ、把持、回収等の機械的作業を行う。
6. スライダを引き把持部を閉じた状態で、内視鏡から本品を引き抜く。

**【使用方法等に関連する使用上の注意】**

1. 本品の挿入部を直径15cmより小さく丸めないこと。本品を破損する可能性がある。
2. 本品の内視鏡への挿入は、本品の把持部を閉じた状態でスライダを保持して、ゆっくりと行うこと。また、内視鏡の鉗子栓から離れた位置の本品の挿入部を持って挿入しないこと。穿孔、出血、組織損傷の危険性がある。また、本品または内視鏡を破損する可能性がある。
3. 本品を無理な力で内視鏡に挿入しないこと。本品の内視鏡への挿入が困難な場合は、内視鏡の角度を戻すこと。本品または内視鏡を破損する可能性がある。
4. 内視鏡の視野が確保されていない状態で、本品を内視鏡に挿入しないこと。また、本品を鉗子台のある内視鏡に挿入する場合は、必ず鉗子台を起上させてから挿入すること。穿孔、出血、組織損傷の危険性がある。
5. 本品の先端部が内視鏡から出ている状態で、急激な内視鏡の角度操作をしないこと。また、内視鏡の視野内またはX線透視下で本品の先端部が確認できていない状態で、本品の操作をしないこと。穿孔、出血、組織損傷の危険性がある。
6. 本品の把持部の開閉操作時に無理な力をかけないこと。把持部の開閉操作時に、本品の操作部のトッテを手の平で押すなどしないこと。本品を破損する可能性がある。
7. 本品の把持部の開閉操作はゆっくりと行うこと。組織損傷の危険性がある。
8. 本品を内視鏡から勢いよく抜去しないこと。感染の危険性がある。
9. 内視鏡の角度をかけた状態で本品を抜去しないこと。本品または内視鏡を破損する可能性がある。
10. 使用中に把持部の開閉がスムーズにできなくなった場合は本品の使用を中止し、体腔内を傷つけないように注意しながら本品を内視鏡ごと体内から引き抜くこと。本品を破損する可能性がある。
11. 本品の操作中に少しでも抵抗を感じたり、把持部の位置や動きの異常に気付いたときは操作を中止し、無理なく操作できるところまで内視鏡の角度を戻すこと。本品を破損する可能性がある。

**【使用上の注意】**

**1. 不具合・有害事象**

**【重大な不具合】**

- ・ 開閉不良
- ・ 部品脱落

**【重大な有害事象】**

- ・ 出血
- ・ 組織損傷
- ・ 感染
- ・ 組織の炎症

**【保管方法及び有効期間等】**

**1. 保管条件**

- 1) 本品は直射日光を避け、涼しい場所で保管すること。
- 2) ケースに収納した状態で保管すること。

**2. 有効期間**

本品の滅菌保証期間は製造後3年間とする。(自己認証による)

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

**【製造販売業者】**

S B カワスミ株式会社

---

**【お問い合わせ先】**

電話番号：0120-41-7149

(オリンパス内視鏡お客様相談センター)